

様似山道歩こう会 —秋—

江戸時代末期の寛政11年(1799)、悪天候時には通行が困難になる海岸線の迂回路として開削された延長7Kmの様似山道は、現在でも開削当初の道筋が残っており、山道中腹には明治時代に建てられた旅籠屋跡(原田宿跡)も見られます。

様似山道歩こう会～秋～では、ガイドの方とともに山道を歩き、様似山道の歴史や自然を体感できます。

10月20日(土) 

AM8:00～PM2:00 

AM7:45までに様似町中央公民館前に集合(山道入口までバスで送迎します)

【参加対象】 小学校4年生以上 但し、保護者同伴の場合は3年生以下も可

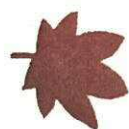
【申し込み】 10月5日(金)までに教育委員会社会教育係(☎36-2521)へ

【持ち物等】 飲み物、お弁当、日帰り登山ができる服装、雨具等

ロープを使って歩くなど足場が悪い箇所がありますので、登山靴など日帰り登山が出来るような準備をおすすめします。

【定員】 15名

～雨天中止～



主催：様似町教育委員会

協力：アポイ岳ファンクラブ

江戸幕府によって開かれた、いにしえの道 様似山道マップ

SAMANI Mountain Path Map

ご注意

車で日高耶馬渓を通り、東口(幌溝)からスタートすることをお勧めします。山道は沢をいくつも横切るため、アップダウンが繰り返されます。登山に準じる服装で臨んでください。帰りは、路線バスかタクシーをご利用してください。

砂防を降りたら、様似山道の西入口です。急な道で難関ポイントです。

江戸時代の小休所があった場所。松浦重四郎の紀行文にも出てきます。

明治時代の旅館があった場所。今でも庭物の礎石が残っています。

ルランベツの沢。橋えはロープを備って渡る難関ポイントです。

最初の1時間ほどは沢を登り、大岩ですが、春にはエンオオサクラの群生が見られます。

D1 冬島の穴岩

山道西口

コトニ小休所

コトニ

大田ネルの花ごう岩

D4

D5

原田宿

山道入口

D6



所要時間	
東入口 - 原田宿	2時間30分
原田宿 - コトニ	1時間30分
コトニ - 西入口	1時間

凡例	
—	様似山道
—	ジオサイト
D1	主要の穴岩

琴似道の寝はんれい岩 D3

大田ネルの花ごう岩 D4

D5 ルランベツ道の褶曲

原田宿

山道入口

D6 様似山道と和助地蔵

様似町の自然や歴史を学べる「大地の公園」

アホイ岳ジオパーク ジオサイトエリア

アホイ岳ジオパーク「ジオサイトエリア」は、町内全域が「ユネスコ世界ジオパーク」に認定されています。そのうち、この地域の範囲は「日高耶馬渓エリア」と呼ばれ、6箇所のジオサイトを楽しむことができます。



ゴール地点

今回は、コトニまでの5kmを歩きます。

スタート地点

ハラハラ・ドキドキ

ビューポイント

原田宿

ロープゾーン

この地図の作成に用いた地形図は、国土地理院の地形図(1:50,000)を基に作成されています。